



元年十月便り

時の経つのが早く最近はずいぶん寂しいなんてロマンチックにならない。お笑いのようです。しかし、ネタが無いと、つい過去のお便りにタヨリきってしまいます。オヤジギャグです。(笑)

でも、いつも思うのですが、過去のエッセイに綴った気持ちは今も変わらない。それでいいんだ。いやむしろその気持ちを持ち続けることの方が大切だと気付くことが多いのです。以下は、ちょうど7年前、私の親友が交通事故で突然無くなった時の秋のエッセイです。今読み返しても、あの時の気持ちは変わらない。これからも変える必要はないし、恥じることもないと、……

時の移ろいは、哀しみを忘却の彼方へと連れて行く。そんな歌がありました。今年も後、三月になりました。秋が何となく寂しいのは、そんなせいもあるのでしょうか。私は四柱推命で運勢を見てもらっていますが、今年はとても良い年のはずでした。それは三人の息子のこと。それぞれに違う道を選択し生きています。それはもう親の想いとは別な

次元でしかありません。それを喜びながら、また同時に寂しい想いもしています。子供たちにはそれぞれの人生があるから、そう納得するのが親の勤めでしょうか。介護の仕事は、どれだけしたら、どこまでしたら、どのようにしたら、その質問を繰り返しながら、前に進むしかありません。後退を考えるなら、最初からするな！そう自分自身への叱咤激励です。そんな日々の中、突然の親友の死、哀しくて、せつなくて今も心が痛みます。今年の出来事で私にとってこれが一番の哀しい出来事になりました。そんな寂しさや哀しさ、この秋には容赦なく襲いかかってきます。それでも世の中は、まるで何事もなかったかのように動いて行くような気がしています。そしてあつと言う間に今年も終わるのだらうなと思います。時の移ろいは寂しいですね。でも寂しさや哀しさだけではありません。私は今日も歌いながら感じます。皆さんが嬉しそうに楽しそうに一緒に歌って、私にとってはこの上ない大きな喜びになっています。これから先もまた新しい年になろうとも、この喜びを離したくありません。

私は命ある限りギターを弾き、歌い続けたいと思っています。とっても、古い先短いと短いながらも、まだまだやりたい事、やるべき事は、いっぱいあるんだ。私は絶対に頑張ることを諦めない！忘れない。時の移ろいの中でしみじみと誓いました。皆さんも絶対に諦めたりしないで下さい。人生とはいいものだ。本当にそう思います。

令和元年10月おもしろ記念日

10月の誕生石は【オパール】

1 (火)	日本茶の日	
2 (水)	豆腐の日	
3 (木)	登山の日	
4 (金)	イワシの日	
5 (土)	時刻表記念日	
6 (日)	国際協力の日	
7 (月)	バーコードの日	
8 (火)	足袋の日	
9 (水)	トラックの日	
10 (木)	缶詰の日	
11 (金)	「リンゴの唄」の日	
12 (土)	芭蕉忌	
13 (日)	サツマイモの日	
14 (月)	鉄道の日 体育の日	
15 (火)	ぞうりの日	
16 (水)	ポスの日	
17 (木)	貯蓄の日	
18 (金)	冷凍食品の日	

19 (土)	日ソ国交回復の日	
20 (日)	えびす講	
21 (月)	あかりの日	
22 (火)	即位礼正殿の儀	
23 (水)	電信電話記念日	
24 (木)	文鳥の日	
25 (金)	世界パスタデー	
26 (土)	きしめんの日	
27 (日)	ディベアズ・デー	
28 (月)	速記記念日	
29 (火)	おしぼりの日	
30 (水)	香りの記念日	
31 (木)	ハロウィン	